

高津区結核通信

令和8年9月発行
高津区役所地域まもり支援センター
(福祉事務所・保健所支所)
衛生課 感染症対策係
TEL:044-861-3332
FAX:044-861-3308

令和7年(2025年) 川崎市の結核の状況

新登録結核患者 **101人**
うち外国出生者 16人

80歳以上が**約4割**

留学生、技能実習生等の
外国出生患者が増えています！

結核は今も身近な感染症です

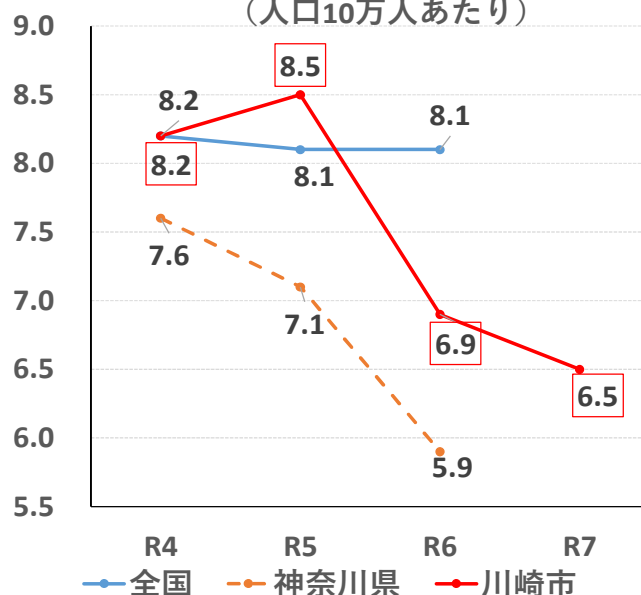
結核は過去の病気と思われがちですが、現在でも世界では年間約1,000万人、日本では年間約1万人が新たに発病しています。

～川崎市の動向～

- ・2025年: **結核罹患率 6.5**(人口10万対)
前年(6.9)に比べて**減少**
- ・**外国生まれの20～30代の患者が増加傾向**
 - ◆ 入国5年以内が約4割
 - ◆ インドネシア、フィリピン、中国、ミャンマー、ベトナムの順に多い

海外との交流が活発になる中、入国時や就職時、定期健康診断の重要性が高まっています。

結核罹患率の推移
(人口10万人あたり)



高津区でも幅広い年代で結核が発生

2025年は、10代～90代まで幅広い年代で患者が確認されました。また、周囲の人にうつす可能性がある状態で見つかった方もいました。

高津区でも、近年20～30代の外国出生患者が増えています。

若い世代では職場や学校の健康診断で見つかることが多く、中高年では、定期健診や他の病気の治療中に発見されることがあります。高齢者では咳等の典型的な症状が目立たず、発見が遅れる場合もあります。

体調に問題がなくても、定期的な健康診断が早期発見につながります。

こんな症状があったら要注意

2週間以上続く

咳 ・ **微熱** ・ **倦怠感**



体重減少 ・ 食欲不振 ・ 寝汗 にも注意

早期発見・早期治療が重要です！！



- ◆ 結核の早期発見のために、**年に1回は胸部X線検査**を受けましょう
- ◆ 2週間以上続く咳等、**気になる症状があれば早めに医療機関を受診**しましょう